



6月26日、JR丸亀駅にて映画「きな子」の
PRセレモニーが開催されました。
8月7日から県内先行上映。



©「きな子」製作委員会

6月定例会 6月3日～18日

主な内容

- | | | | |
|-----------|------|--------------|----|
| •本会議のあらまし | 2 | •委員会審査 | 11 |
| •永年勤続表彰 | 2 | •人事案件 | 12 |
| •質疑 | 3 | •審議した議案とその結果 | 12 |
| •一般質問 | 4～11 | | |

6月定例会

公有財産の取得（旅客船兼自動車航送船）^ほか

原案の通り可決

^ほか

総会及び四国市議会議長会第72回定期総会において、永年勤続者として本市議会から2名の議員が表彰されましたので、今期定例会で表彰状を伝達してその功績をたたえました。

《議員在職12年》

高木 新仁

《議員在職11年》

国方 功夫

また、議案第61号「監査委員（議員選出）選任の同意について」及び諮問第2号「人権擁護委員候補者の推薦について」に

第58号までを一括議題とし、市長から提案理由の説明がありました。

本会議のあらまし

6月定例会は、3日から18日まで16日間の会期で開かれました。

3日は、議案第56号から議案

第58号までについて、1名が質疑を行いました。

8日・9日・10日・11日は、市政全般について、15名が一般質問に立ちました。

14日に教育民生、生活環境、15日に都市経済の各委員会で、それぞれ所管事項について議案審査が行われました。

18日の最終日は、委員会に付託していた議案の審査結果について、各委員長からいずれも原案承認の報告がありました。討論はなく、議案第56号から議案第58号までの各案を原案通り可決しました。

続いて、議案第59号及び議案第60号を審議し、討論はなく、原案を可決しました。

永年勤続2名に表彰状を伝達

全国市議会議長会第86回定期

議会中継のお知らせ

本会議は中譜ケーブルビジョン（CVC）で生放送しています。
また、同じ日の午後6時から再放送していますので、ぜひご覧ください。

（☎ 241-8828）

傍聴しませんか

みなさんが選んだ議員の活動や、行政が今どのようなことを行っているかを知つていただくため、本会議など議会の傍聴をしませんか。

会議の当日、本館2階傍聴受付で手続きをすれば、どなたでも傍聴できます。

詳しくは議会事務局まで。

一般質問

質問者・項目

太字の項目は本文中に要約文を掲載

大前 誠治

- ①競艇事業②道路行政③農道
舗装用コンクリートの原材料
支給④排水問題⑤市職員

吉本 一幸

- ①市内中学生の生徒指導②口
蹄疫感染予防体制③高齢者の
一人暮らし対策

横川 重行

- ①農業②競艇事業③保育の充
実

横田 隼人

- ①融資・雇用対策の取り組み及
び契約方針③職員採用④小
中一貫教育の取り組み及び今
後の方針⑤授業時間の確保⑥
防犯灯の電気代無償化

山本 直久

- ①市ホームページの「ユーチ
ューム」活用②福島駐車場の
パークアンドライドの実施③
駐車場案内掲示板④丸亀城二
の丸の元お土産売場の有効活
用⑤野球場の運営・管理の考

え方

藤田 伸一

- ①亀山公園・蓮池公園の駐車場
の利便性向上②特別職の退職手
当条例の解釈③合併時の降任人
事問題

多田 光廣

- ①スポーツ振興政策②環境問題
③地デジ化関係問題

三木 まり

- ①各種イベントにおける安全対
策②外郭団体と行政、市民との
関係③情報の共有と市民民主権の
推進に関連して

国方 功夫

- ①電子入札②指名競争入札③ブ
ロボーザル方式による設計

福部 正人

- ①AED等の情報提供②子育て
支援事業における連携等③うつ
病対策④放課後留守儿童児童会
⑤学校給食における米粉パンの
導入⑥広告募集

尾崎淳一郎

- ①市内公立小・中学校の二学
校の全面改築工事が始まるが、景

期制②市営住宅③公契約条例
の制定

倉本 清一

- ①健やかまるがめ21②介護職
員待遇改善交付金③労働者派
遣契約

加藤 正員

- ①綾歌森林公園の整備②事業
仕分け③小中一貫校

片山 圭之

- ①地域政策や経営戦略②都市
間競争に対する考え方③瀬戸内
芸術祭への取り組み④市所有
の文化施設⑤土器川生物公園
及び快天山古墳の整備⑥丸亀
城の整備⑦舟の駅、海の駅⑧
亀寿園跡地の活用⑨コミュニ
ティセンター

中谷真裕美

- ①拙速な「小中一貫教育」計
画の見直し②綾歌小中一貫校
計画と学校統廃合③公平委員
会裁判の敗訴確定④ごみ有料
化制度の点検と見直し

A 市長

①これまで発注した施
設改善関連の前段の工事である
仮設工事や既存スタンドの改修
工事などはすべて地元企業が落
札している。今後発注する解体
工事や本体に関わる設備工事な
ども、工事規模や技術的難易度
など様々な視点から、できる限
り地元企業が施設整備するよう
に取り組む方針である。また、
顧客離れを回避するには、工期
の短縮が重要と認識しており、
あらゆる手法で早期完成に万全
を期したい。

競艇場の全面改築 市の考えは

A 競艇事業部長

②SGレース
の開催や有力選手の出場は持
りではなく、希望する場の申
請内容をもとに競走会が決定す